

堺市民会館建替事業 新施設基本設計報告会（質疑応答）

<基本設計内容について>

質 問	回 答
<p>トイレの数の問題、座席の前後のスペースをしっかりと取った設計になっているのか。</p>	<p>座席間隔は95センチです。あまり大きくすると舞台から席が遠くなりすぎて、音が聞こえづらい席が増えてしまいます。座席幅は53センチで新国立劇場の52センチよりも少し広くとっています。</p> <p>トイレの個数は、基本設計概要リーフレット（以下、リーフレットという。）の中開き左下に記載しておりますが、2,000席の大ホールでも十分な数を計画しています。</p>
<p>2階大スタジオ、多目的室、小スタジオから（大ホールの）舞台へ行く動線はどのようになっているのか。</p>	<p>施設西側の楽屋口の近くに設置した大型エレベーター（3t）と階段を利用して、人や楽器、機材等の移動をスムーズに行うことができます。</p>
<p>旧施設は音響が悪く、また、空調の問題などでコンサートができない状態だった。新施設では非常に良い音響になると期待している。音響と空調の懸念についてご説明してほしい。</p>	<p>新国立劇場の時に日本で初めて床から吹き出す空調システムを導入し、風の流れの問題を解決してきました。</p> <p>また、3次元シミュレーションにおいて、風速と温度分布がほとんど均一の状態になっており、居住空間としての快適性を確保しています。</p> <p>それは、大・小ホールはもちろんスタジオ関係でも同じように取り扱います。</p> <p>ホールにおいては、建築音響とともに遮音性が大切であり、良いホールと言われる指標となるNC値（室の静けさを表す指標）15～20をしっかりとコントロールしていきたい。</p>

<p>大ホールは大きすぎて日本舞踊などの公演には難しいと考えているが、小ホールでは行えるような設計になっているのか。舞台の幅が狭いのではないか。楽屋の数も必要である。</p>	<p>小ホールは、リーフレットのパース（建物の外観や室内を立体的な絵にしたもの）では音楽会仕様ですが、多目的ホールです。両袖に袖舞台を設置しており、幕類なども備える可変システムを考えており、演劇や舞踊、講演会などにもご利用いただけます。</p> <p>また、楽屋数・化粧台の数ともに必要な数を備えています。</p>
<p>リハーサル使用の場合、譜面を見るためには一定の明るさが必要なので、大スタジオや多目的室の照明の明るさはどうか。</p>	<p>300 m²の大スタジオは、地明かりがLEDで調光ができるほか、グリッド天井にスポットライトを設置することができます。</p> <p>また、大スタジオ周囲には技術ギャラリーがありますので、スポットライトが設置できるようにバーの設置やコンセントも十分に確保しています。これにより、リハーサルや小規模な発表会等に充分に対応できます。</p> <p>小スタジオ等も同様に調光ができて、皆さまの様々なご利用に適した照明を設置したいと考えています。</p>
<p>文化交流室は展示にも使える設えであるとのことだが、どのような可動展示壁を予定しているのか。</p>	<p>大きな可動壁が部屋の両サイドに収納できるシステムと、窓側を塞ぐシステムを備えています。また、短い可動壁も備えていますので、3分割や全体で利用するなど、様々な利用パターンに対応できるように工夫しています。</p>
<p>中ホールは考えていただいているのか。大ホールでは大き過ぎるし、小ホール 300 席では本格的な日本舞踊の公演は行えない。</p>	<p>大ホールの 2,000 席は大き過ぎるという方に対応するため、大ホールの 1・2 階席の平土間利用のみ（約 1,100 席）の利用も想定しています。この場合における利用料金等については、今後、検討してまいりたいと考えています。</p>

<p>文化交流室の可動展示壁は、天井との間に空間があるのか。 (空間があってはいけない)</p>	<p>展示壁を可動するための隙間はありますが、基本的には天井との空間はありません。</p>
<p>各ホールには（映写ができる）スクリーンは設置されているのか。また、設備はどのようになっているのか。</p>	<p>大・小ホールともに大型のスクリーンを設置し、映写室からの投影が可能です。</p>
<p>周辺地域の繁栄というが、今の施設の向きではお客さんが堺東や翁橋に足が向かない。正面は南側にすべきである。</p> <p>新町6号線には歩道が確保できないので、歩行者や自転車、自動車が行き交うと危険である。まずは安全性が確保されてから施設整備を行うべきである。道幅がもし確保できない場合はどのようにするのか。</p>	<p>正面の向きが南向きにというのは、堺東駅からの来館者にとっては利便性が損なわれます。東向きだと、そうした点が解消され、更に北や南など多方面からの受け入れが可能となります。</p> <p>音響や空調等と同様に施設の向きは大切な要素であり、来館者や公演の主催者等に、あの施設は利便性が悪いという印象を持たれることで、期待される来場者や公演などが減ってしまうようなことは、あってはならないことだと考えています。</p> <p>ただし、多くの利用者が新町6号線を通ることとなり、交通安全対策上で課題がある点については、施設整備と並行してしっかりと取り組んでまいります。</p> <p>道幅が確保できない場合は、最近では路面に立体的に見える標示をして危険を抑止する手法もあります。また、市役所前の市民交流広場から郵便局を経て翁橋3号線を通るルートをやくやくするような設えにすることで、新町6号線に偏らないように分散させることも重要であると考えています。</p> <p>施設の向きは総合的にメリットが多い東向きで整備を進めてまいります。今後は、新施設の集客力をいかに周辺地域の賑わいに波及させるかについて、特にソフト面において皆さま方と知恵を出し合って工夫してまいりたいと考えています。</p>

<p>ニーズがあれば、中ホールの整備を検討してもらえるのか。</p>	<p>市内には、梅文化会館（714席）、西文化会館（545席）、ソフィア堺（798席）などの中ホールが既に在ります。</p> <p>また、大ホールでは、皆さまに優れた舞台芸術や多彩な公演を享受していただき、中規模利用に対しては大ホールの1・2階席のみ（約1,100席）の利用について検討したいと考えていますので、中ホールの整備は考えておりません。</p>
<p>大スタジオは、発表会にも利用できるとのことだが、どの程度の規模と設備になるのか。舞踊に対応できるのか。</p>	<p>大スタジオで公演等を行う場合の客席数は、100～150席程度です。幕類を吊り、照明器具等を設置することができますが、公演として向いているのはダンス系や現代演劇系になると考えています。</p>

<その他>

質 問	回 答
<p>2,000席のホールを造って採算性が向上することだが、新施設で月に何本イベントや公演を行って、どの程度の収益性があるのか考え方をお聞きしたい。</p>	<p>現在、施設設計と併せて事業の内容や収支等の考え方について検討を進めており、11月中旬ごろにお示しする予定です。</p> <p>その内容についても、市民の皆さまからご意見等をいただく機会を設けたいと考えています。</p>
<p>学生団体なので経済的に赤字が出てしまうような料金体系であると新しい施設になっても苦しい。一般利用と商業利用と差を設けることや学生団体に対する使用料の割引を考えていただきたい。</p>	<p>旧施設のように営利目的との料金差を設けることは公共ホールの役割としても必要であると認識しています。</p> <p>今後、近隣施設等の状況や皆さま方からのご意見等を踏まえながら検討してまいりたいと考えています。</p>

兵庫県立芸術文化センターで西宮北口駅周辺のまちが変わったように、市民会館の整備だけでなく、まちづくりの点でもご配慮をお願いしたい。

ハード整備 140 億円をかけて立派な施設を作るだけでは駄目だと考えています。4 年後の開館に向けて、来館される方の安全・安心を確保するための周辺整備の対策を進めるとともに、来館された方が公演前後にお食事や買い物をされるなど、中心市街地に足を運んでいただけるように取り組んでまいりたいと考えています。

<ご意見等>

- 以前は、施設に入るためにぐるりと遠回りをさせられていたので、今回、施設の向きが東向きになったことは評価したい。
- このような立派な施設ができることを待ち望んでおり、すごく喜んでいる。
- 中ホールの議論がいくつかあったが、大ホールの平土間席のみを利用することで中ホールの役割を果たすという考えに賛成です。そのときの料金をよく考えていただければ利用しやすい。